

ULTIMATE
SUPPORT®

LIMITED LIFETIME WARRANTY

Ultimate Support products are constructed of the finest materials and designed and tested to stand up to the demanding lifestyle of the touring musician, gigging DJ, and working sound engineer. In the unlikely event that a product should fail due to manufacturing defect, Ultimate Support is pleased to repair or replace that product.

Please see www.ultimatesupport.com for more information.

This warranty applies to the original purchaser only and does not include damage to the product resulting from normal wear and tear, accident, misuse, improper installation or operation, or unauthorized repair or alterations.

ULTIMATE
SUPPORT®

THE STRENGTH OF INNOVATION® ▲

プロダクト・マニュアル

**MS MKII
SERIES**

MS-100R

ITEM #17381

MS-100B

ITEM #17451

MS-90/45R

ITEM #17380

MS-90/45B

ITEM #17450

MS-90/36R

ITEM #17430

MS-90/36B

ITEM #17449

MS-80

ITEM #17379



ULTIMATE
SUPPORT®
LIMITED LIFETIME WARRANTY

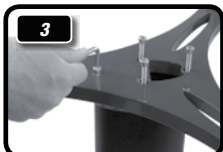
コラムの組立(MS-100 & MS-90)



1. コラムの下側にラバー製のカブラーを取り付けます。正しく取り付けられた状態では、ウェイト・チャンネルが塞がり、ケーブル・チャンネルが見える状態になります。



2. ベースを上下逆にしてゴム足が上に見える状態にし、ラバー製カブラーの上にベースを乗せます。正しく乗せた状態では、ウェイト・チャンネルが完全に塞がり、ケーブル・チャンネルが見える状態になります。



3. 4本のキャップスクリューでコラムをベースに取り付けます。最初は手締めで止めて、仕上げに5mmの六角レンチをご使用ください。



4. コラムを反転させ、コラム上部が上に来るようにします。ウェイト・チャンネルにオモリ(サンドまたはショット)を入れた場合は、この時に入れてください。



5. もう1つのラバー製カブラーをコラム上部に取り付けます。正しく取り付けられた状態では、ウェイト・チャンネルが塞がり、ケーブル・チャンネルが見える状態になります。



6. トップ・ベースをコラム上部に乗せます(この時点ではケーブル・チャンネルが見えます)。皿キャップスクリュー4本を4mmの六角レンチでしっかり取り付けます。



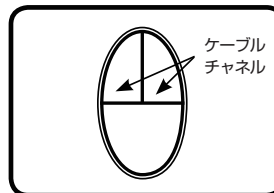
7. (MS-100のみ)トップ・ベースの上にアジャスタブル・モニター・プラットフォームを乗せ、スパイクの位置をそれぞれベース上の穴位置に合わせてから、スタジオ・モニターを設置します。



フットキャップ: スタンドをフローリング等硬い床面に設置する場合は、ラバー製フットキャップを付けた状態でご使用ください。カーペット上に設置する場合は、フットキャップを取り外し、スパイクのまま設置してください。

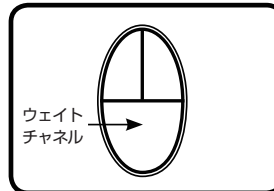
ウェイト・チャンネルとケーブル・チャンネル(MS-100 & MS-90)

コラム上面図



MS-100とMS-90シリーズのコラムには、3つのチャンネルがあります。このうち2つは中にケーブルを通すためのケーブル・チャンネル、サイズの大きなチャンネルは、中にサンドやショットなどのオモリを入れるためのウェイト・チャンネルです。

コラム上面図



2つのケーブル・チャンネルには、オーディオケーブルと電源ケーブルを別々に通すことをお勧めします。

ウェイト・チャンネルにサンドやショットを入れておくことで(左ページのステップ4参照)、スタンドの安定性が向上し、不要な共鳴防止(いわゆる「鳴き止め」)にもなります。

アジャスタブル・プラットフォームのセットアップ(MS-100 & MS-90)



1. **軸調整**(MS-100) : スタンド全体を動かす代わりに、プラットフォームの軸を時計回り、または反時計回りに回すことで調整できます。

NOTE : スタジオ・モニターを設置する前に、プラットフォームのスパイク位置がトップ・ベースの穴に合っていることをお確かめください。



2. **アングルの上下設定** : 用途や設置状況に応じて、スピーカーの向きを上(図2.1)または下(図2.2)に設定できます。この設定は、最終調整の前に行ってください。



3. **アングル調整** : ノブを時計回り、または反時計回りに回してアングルの最終調整をします。